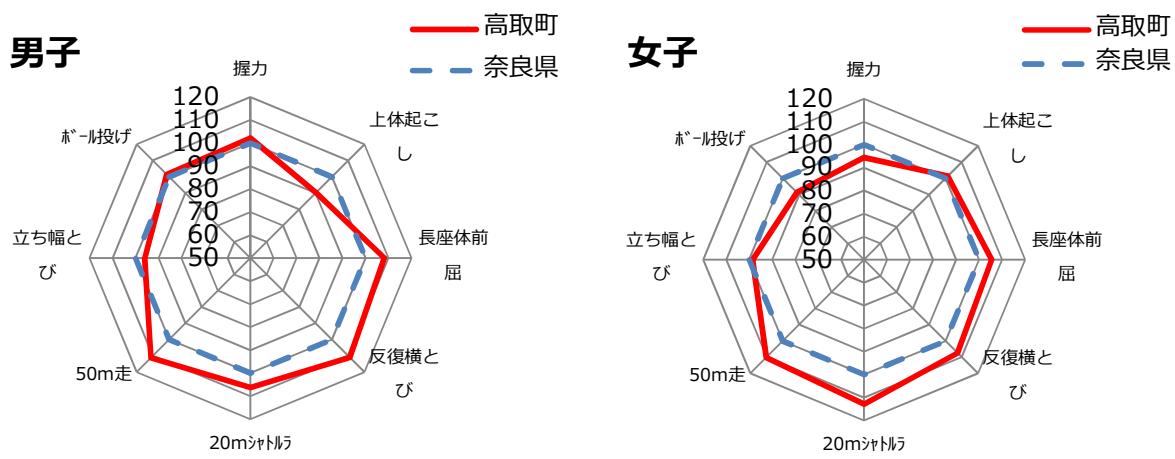


## 令和3年度 体力テストから見える高取町立小学校の児童

対象者：小学5年生

男子	握力(平均) kg	上体起こし 回	長座体前屈 cm	反復横とび 点	20mシャトルラン 回	50m走 秒	立ち幅とび cm	ボール投げ m
高取町	16.25	16.80	35.55	44.70	48.95	8.86	145.20	21.05
奈良県	15.90	18.62	32.85	40.26	46.08	9.39	151.30	20.75
県比較	102.2	90.2	108.2	111.0	106.2	111.2	96.0	101.4
女子	握力(平均) kg	上体起こし 回	長座体前屈 cm	反復横とび 点	20mシャトルラン 回	50m走 秒	立ち幅とび cm	ボール投げ m
高取町	14.92	17.81	39.57	41.56	41.69	9.19	143.64	12.33
奈良県	15.80	17.56	37.52	38.67	36.94	9.63	145.82	13.48
県比較	94.4	101.4	105.5	107.5	112.9	110.2	98.5	91.5



※県比較は、県平均を100として比較したものです。

※グラフの見方

グラフは、奈良県を100として比較した県比較を使用して作成しているため、グラフの数値は素点（テストのそのままの点数）ではありません。

赤のグラフが大きい ⇒ 高取町の成績が県平均を上回っている。

赤のグラフが小さい ⇒ 高取町の成績が県平均を下回っている。

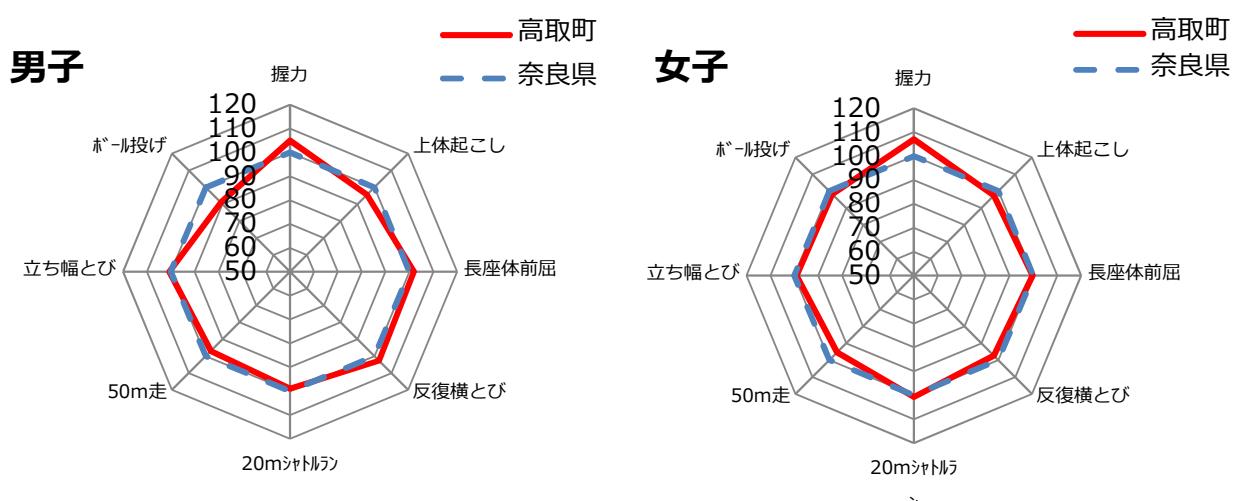
### 学校の課題及び取り組み

- ◆男女ともに、8項目中5～6項目で県平均と同程度以上の結果となり、今年度の5年生の運動能力が全体的に高いレベルで、特に「50m」や「20mシャトルラン」など足腰の強さが県平均を大きく上回っています。
- ◆男子は、「上体起こし」と「立ち幅跳び」が県平均を下回っており、上体を反らすための柔軟性や腹筋力に課題があるので、「ストレッチ体操や物を持ち上げたり引きつけたりする運動」を体育授業や遊びの時間に工夫して取り入れていきたいと考えています。
- ◆女子は、「握力」と「ボール投げ」が県平均を下回っており、握力の弱さから、物を投げるときにしっかりと握れておらず、力いっぱい投げられていない様子がうかがえるので、ドッジボールやベースボールなどの「手でボールなどをつかんで行う運動」を体育授業や遊びの時間に工夫して取り入れていきたいと考えています。

## 令和3年度 体力テストから見える高取町立中学校の生徒

対象: 中学2年生

男子	握力 (平均) kg	上体起こし 回	長座体前屈 cm	反復横とび 点	20mシャトルラン 回	50m走 秒	立ち幅とび cm	ボール投げ m
高取町	30.32	25.67	44.74	54.21	79.27	8.15	197.88	18.42
奈良県	28.89	26.85	43.90	52.79	80.10	7.95	196.73	20.22
県比較	104.9	95.6	101.9	102.7	99.0	97.0	100.6	91.1
女子	握力 (平均) kg	上体起こし 回	長座体前屈 cm	反復横とび 点	20mシャトルラン 回	50m走 秒	立ち幅とび cm	ボール投げ m
高取町	25.35	22.50	46.69	46.19	54.00	9.07	167.75	12.31
奈良県	23.68	23.10	46.84	47.45	53.60	8.85	169.39	12.54
県比較	107.1	97.4	99.7	97.3	100.7	95.4	99.0	98.2



※県比較は、県平均を100として比較したものです。

※グラフの見方

グラフは、奈良県を100として比較した県比較を使用して作成しているため、グラフの数値は素点（テストのそのままの点数）ではありません。

赤のグラフが大きい ⇒ 高取町の成績が県平均を上回っている。

赤のグラフが小さい ⇒ 高取町の成績が県平均を下回っている。

### 学校の課題及び取り組み

- ▼男子は、上体起こし、20mシャトルラン、50m走、ボール投げ、女子は上体起こし、長座体前屈、反復横とび、50m走、立ち幅とび、ボール投げの結果が県平均を下回っています。このことから、瞬発力や筋力に課題があることがわかります。
- ▼上記の課題解決にあたるため、体育の授業を中心に走る運動や筋力アップができる取り組みを行っていきたいと考えています。
- ▼学校活動全体を通じて、生徒がスポーツに親しみ、また関心を高めるため球技を使ったイベント等の取り組みを万全の感染症予防の対策を取りながら、実施していくことを検討していきます。
- ▼生徒の運動部活動への参加を促し、運動の機会を増やしていきます。